

Adobe Target レコメンデーション



Adobe Targetでは、独自のガイド付きワークフローを利用して、業種とページタイプにもとづく自動レコメンデーションのテスト、ターゲティング、管理をおこない、訪問者のエンゲージメント、コンバージョン、ロイヤルティを向上させることができます。

最適化されたレコメンデーションアルゴリズムによって提供されるお勧め情報を活用することにより、小売、金融サービス、旅行、接客、B2B、メディアなど、様々な業種でクロスセルやアップセルの機会を大幅に増やし、顧客のエンゲージメント、コンバージョン、ロイヤルティを向上させることができます。企業は、オンラインレコメンデーションを使用し、さらなるエンゲージメントやコンバージョンにつながる可能性の非常に高いコンテンツやオファー、商品を提案する様々なアルゴリズムを利用して、商品を宣伝します。こうしたレコメンデーションを手動で設定するには時間と手間がかかり過ぎ、機会を逃す原因にもなります。しかし、Adobe Targetを使用すれば、実績のあるベストプラクティスにもとづいた業界ごとのガイダンスに従ってレコメンデーションを容易に設定できます。また、管理を簡素化し、レコメンデーションを自在に制御できるツールも用意されています。さらに、使いやすいA/Bテストやレポートを活用して、継続的にテストし、レコメンデーションを調整して、最適な結果を得ることができます。

オンラインレコメンデーションを自動化

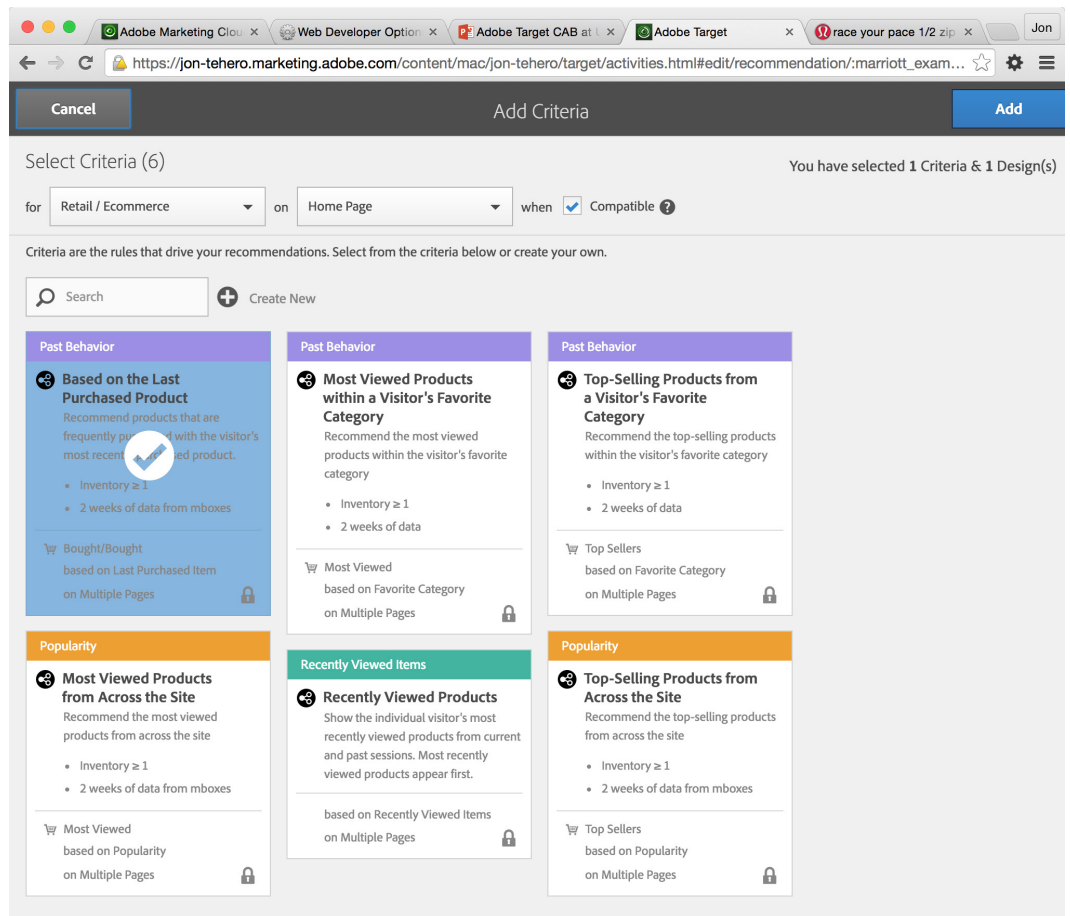
人気度と親和性を設定できるアルゴリズムを利用することにより、レコメンデーションに対するコストや時間のかかる手作業が不要になります。アルゴリズムが、訪問者や顧客の表示、検索、購入行動にもとづいて、表示するレコメンデーションを自動的に判断します。

マーケターの知見をアルゴリズムに組み込む

必要に応じて、製品やコンテンツフィードのあらゆるメタデータにもとづいてアルゴリズムに含めるルールと除外するルールを設定できます。アクティビティのレコメンデーションの基準として使用する期間（最終日、先週、先月、それ以上など）を指定することや、Adobe Targetのオーディエンスライブラリからレコメンデーションのオーディエンスを選択したり、カスタマイズしたりすることも可能です。

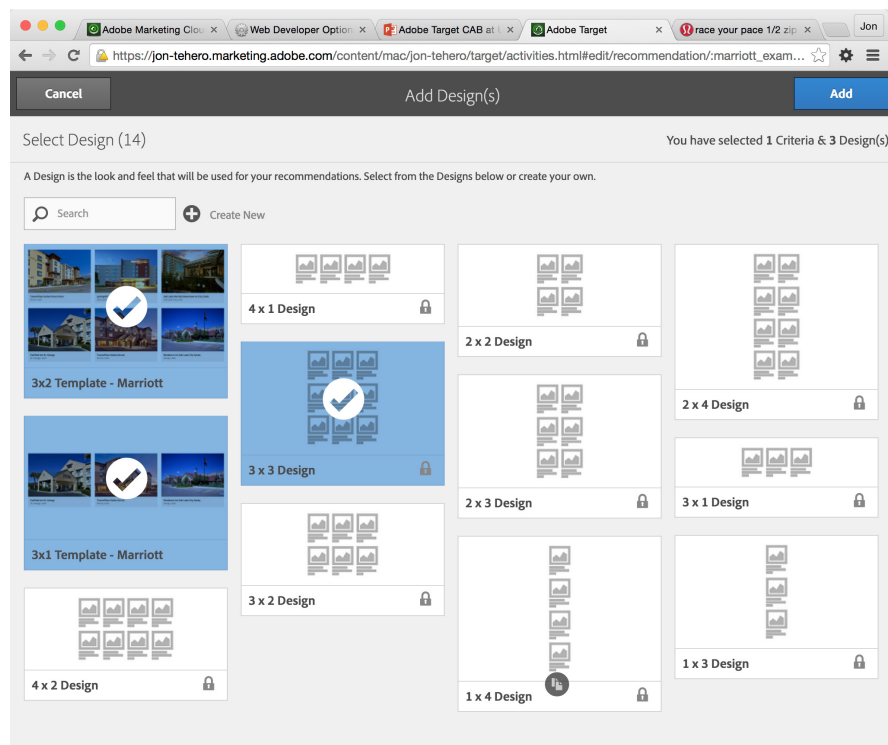
基準テンプレートを利用したエンゲージメント、レコメンデーション、クロスセル、アップセル

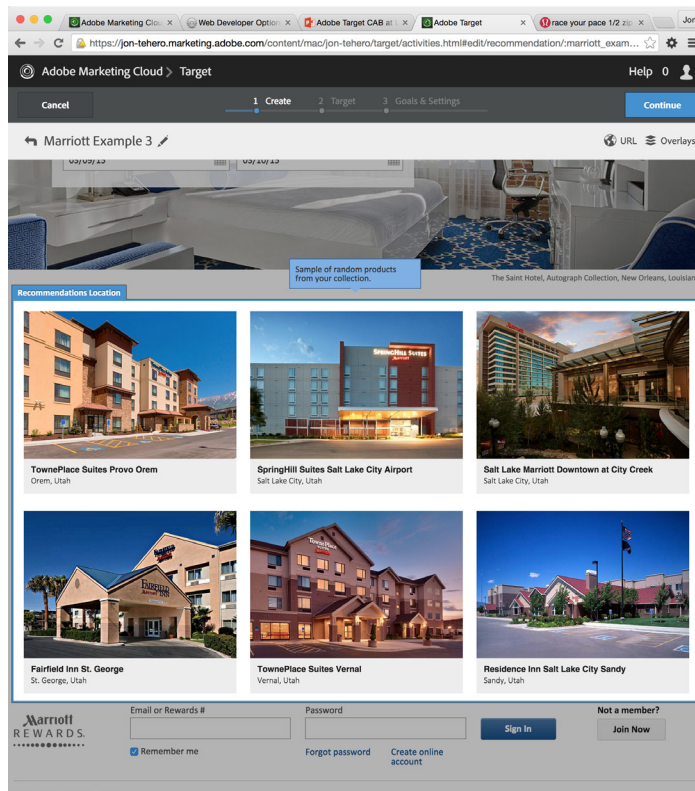
条件アルゴリズムテンプレートを使用し、業界ごとのユースケースにもとづくAdobe Targetの提案と、ユーザーが自身で選択したページによって、レコメンデーションを提供、表示できます。条件の選択肢には、「最も多く閲覧された」、「トップセラー」、「これを閲覧、購入した人が購入したもの」などがあります。Adobe Targetには、レコメンデーションタイプ、表示場所、業界別に開発された条件テンプレートが42種類用意されています。テンプレートは、必要に応じてカスタマイズし、ルールやパラメーターを追加、再利用できます。レコメンデーションを電子メールキャンペーンで効果的に利用することも可能です。



デザインテンプレートとWYSIWIG Experience Composerを活用

10個のデザインテンプレートからレコメンデーションのレイアウトを選択するか、独自のレイアウトをインポートして使用できます。複数のデザインをテストして、最も効果のあるデザインを追跡できます。Visual Experience Composerでは、レコメンデーションの表示場所を選択可能です。レコメンデーションを公開したら、訪問者や顧客のデータのリアルタイムフィードをもとに、レコメンデーションタイプやデザイン、場所を確認、調整できます。





レイアウトとパラメーターを容易に管理

直観的なインターフェイスでレコメンデーションの表示とメッセージをカスタマイズできます。「ブランド」や「作成者」などのアイテム属性を利用して、アイテムを目立たせることも可能です。

再利用可能なコレクションを作成、管理

一元管理されたコレクションライブラリにアクセスし、レコメンデーションで使用する製品やコンテンツ、オファーに関するAdobe Targetソリューションのレギュラーフィードを確認できます。再利用可能なコレクションのサブカテゴリを作成、セグメント化し、チャンネル全体でレコメンデーション用に指定した場所に製品やコンテンツ、オファーを配信することができます。

モニターとテストによって最適化し、コンバージョン率を向上

容易にセットアップできるA/Bテスト機能を使用して、レコメンデーションの配置や外観、メッセージ内容をテスト、比較できます。その後、レポートでパフォーマンスをリアルタイムに監視し、その結果にもとづいてビジネスルールを変更することも可能です。

分析によってレコメンデーションを最適化

Adobe Analyticsが提供する既存のオンライン分析データを利用することにより、ゼロから始める必要はなく、ビジネスの種類ごとに固有の指標を最初から利用してレコメンデーションの効果を最適化できます。

サポートを活用してAdobe Targetの価値を迅速に引き出す

Adobe Targetのガイド付きビジュアルワークフローを活用すれば、最適化の経験がないマーケターでも、テスト、ターゲティング、自動パーソナライゼーションアクティビティを設定して開始し、データドリブン型のインサイトや結果を確認できます。ユーザーがこうした成果をすばやく得られるように、アドビの最適化コンサルタントが様々なコンサルティングサービスを提供しています。こうしたコンサルタントには、効果的な最適化プログラムを策定するためのサポートを、業界トップの企業に長年にわたって提供してきた経験があります。

さらに詳しく

Adobe Targetのその他のデジタル最適化機能について詳しくは、以下をご覧ください。

<https://www.adobe.com/jp/marketing-cloud/target.html>

詳細情報

www.adobe.com/jp/marketing-cloud/target.html



Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com/jp

Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.